

利用者(保護者)への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象者	保護者
調査対象者数	22世帯
調査対象期間	令和5年度
調査実施日	令和6年1月15日～1月31日
調査方法	利用者(保護者)世帯に事業所からアンケート用紙を配布し、回答は事業所へ直接返送してもらう。

利用者への聞き取り等の結果(概要)

保護者へのアンケートは22世帯のうち、21世帯に配布。21世帯が返送されました。回収率は95%でした。

5項目については以下のような回答を得ることができました。

1. 環境、体制整備について

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

「はい」85.71% 「どちらともいえない」14.28% 「いいえ」0%
(ご意見)

- ・通常は十分と思うが不穏時に危なかったと報告受ける。
- ・全体をまだ見学していない。
- ・利用者が増え最初の頃みたいにはいかないのかも。

⇒スペースは十分確保されています。気持ちが不安定時にスペースが広すぎると室内を走り、加速が増して大怪我につながることも予想されます。みなさんが気持ちよく過ごせるように一人一人の様子を把握し、臨機応変に職員が統一した支援ができるようにしています。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

「はい」80.95% 「どちらともいえない」19.04% 「いいえ」0%
(ご意見)

- ・手をあげ危害が出たり、外出時の飛び出しがあつているので危険予測は不十分かも。
- ⇒外出時には児童数に見合った職員体制で万全に注意しながら活動しています。また、突発的な対応等で離れても連絡できるように携帯電話2台以上持参しています。

③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

「はい」90.47% 「どちらともいえない」9.52% 「いいえ」0%
(ご意見)

- ・エレベーター、バリアフリー設備がありとても助かっている。

⇒引き続き、バリアフリー化の配慮を行いながら、設備に不備等がないかこまめにチェックしていきます。

(事業所の今後の取り組み)

活動スペースは十分に確保されており、個別に集中して学習が出来るように個別スペースを設けています。学習以外でもクールダウンできる場として活用しています。

2. 適切な支援の提供

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか

「はい」95.23% 「どちらともいえない」4.76% 「いいえ」0%
(ご意見)

- ・親の思いが支援計画に反映されている。

- ・話し合いの場では既に計画書が出来上がっている。

⇒毎日の活動の様子やご家庭での様子(連絡帳やお電話、お会いする際等)をお聞きしながら、職員からもいろんな意見を聞き、計画を立てるようにしています。

⇒面談のお時間を円滑に進めていけるように計画は出来ていますが、ご意見等をいただきながらその都度修正を行い、保護者の方の同意を得て支援を行うようにしています。また、支援では、利用者さんに興味を

持ってもらえそうな活動をプログラムに取り入れたたりして、スモールステップで目標を無理なく達成できるように日々取り組んでいます。

⑤活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

「はい」90.47%「どちらともいえない」9.52%「いいえ」0%

(ご意見)

・毎日、楽しいプログラムが行われている。

⇒職員で課題の振り返りを行い、反省点をあげて児童一人一人に合わせてプログラムに参加できるように取り組んでいます。

⑥地域との交流機会があるか

「はい」42.85%「どちらともいえない」42.85%「いいえ」9.52%

(ご意見)

・回答なし(1名)

・コロナなど特殊な事情を除けば交流はあるかと思う。

・交流があると知らなかった。

⇒感染性ウイルス等で活動が制限される中ですが、同法人の他事業所(放デイ)の児童さんと交流を今年度は複数回させていただきました。そのほか近くの公園で遊んだり、散歩をする中で地域の方とお会いする際は、元気にご挨拶をされる児童さんの様子もありました。

(事業所の今後の取り組み)

ご家庭と学校と情報共有しながら、利用者さん一人一人の成長に合わせて、気持ちの変化に気を付けながら一つでも目標に近づき、達成できるように日々工夫しながら取り組んでいきます。また、奉仕活動が続けて行きながら、地域の方々と少しでも交流できるように取り組んでいきます。

3. 保護者への説明等

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

「はい」95.23%「どちらともいえない」4.76%「いいえ」0%

(ご意見)

・定期的に面談室で詳しく説明していただいている。

・説明があるが深く聞いてスッキリできる程の丁寧さはない。

⇒ご家庭、学校、事業所それぞれで児童さんの生活スタイルが異なるシーンも多くあると思いますので、職員間の情報共有はもちろんのこと、ご家庭や学校の先生とも繋がった支援ができるようにと考えています。説明にご不明な点がありましたら、遠慮なく再度お気軽にご相談していただきたいと思います。

⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

「はい」95.23%「どちらともいえない」4.76%「いいえ」0%

(ご意見)

・伝えていることが伝わっていなかったり、人が代われれば伝わっていないこともある。

⇒児童さんの支援や保護者の方からの連絡に関しまして、漏れのないように共有ノートに記録をとるように取り組んでいます。当事業所は多機能型ではありますが、各事業関係なく、引き続き、伝達事項に漏れがないように努めてまいります。

⑨定期的な保護者との面談が行われているか

「はい」100%「どちらともいえない」0%「いいえ」0%

(ご意見)

未記入

⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

「はい」33.33%「どちらともいえない」66.66%「いいえ」0%

(ご意見)

・されているのだと思うが、参加した事がないので分からず、情報もない。

・よくわからない。

⇒当事業所主体の保護者会の活動はありません。コロナ前では、保護者の方が交流できる催しが開催されていきましたので、時期を見て開催を検討していければと考えます。

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

「はい」80.95%「どちらともいえない」19.04%「いいえ」0%

(ご意見)

・本人が手が出てしまうことで加害(苦情)の対象となるが、「手を出しました」との報告以後は情報もない。
⇒児童さんが他児童さんへ手を出してしまった場合は、双方の保護者の方に特定できない形で伝えるようにしています。大きなケガになってしまった場合は伝えることもあります。他児童さんへ手を出しそうな場合、職員が間に入りますので、職員が負傷しても「手を出しました」で報告させていただく時もあります。

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮(連絡帳など)がなされているか

「はい」95.23%「どちらともいえない」4.76%「いいえ」0%

(ご意見)

・連絡帳に項目別に詳しく様子を教えていただいています。
⇒今年度、途中より様式が変更(複写式)となり、個別支援計画に沿って書くようになっていきます。

⑬定期的に会報(び〜ずつ〜しん)やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

「はい」90.47%「どちらともいえない」9.52%「いいえ」0%

(ご意見)

・毎月のび〜ずつ〜しんや連絡帳を見るのが楽しみです。
・び〜ずつ〜しんでの確認が主。HP確認すると去年6月から更新なし。
⇒HPのご指摘ありがとうございます。早々に更新を行います。び〜ずつ〜しんや連絡帳以外にLINEでの連絡や出店時にはInstagramもあります。

⑭個人情報に十分注意しているか

「はい」95.23%「どちらともいえない」0%「いいえ」4.76%

(ご意見)

・び〜ずに迎えに行った際や訪問した際に他の利用者の方の情報を耳にしたり、目にする事は良くある。
⇒お迎えが重なった際には、近距離で情報が漏れないよう、距離をとるなど配慮しながら、情報のやり取りを行うように引き続き取り組んでまいります。

(事業所の今後の取り組み)

び〜ず通信(広報)や面談、連絡帳等でわかりやすくお伝えできるよう取り組んでいます。また、直接お話を行いたい場合は電話で伝えるようにしています。また、時期を見ながら、保護者の方々へも活動支援が出来るようにしていきます。

4. 非常時等の対応

⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

「はい」76.19%「どちらともいえない」23.80%「いいえ」0%

(ご意見)

・されていると思う。社会状況や新しい情報、ツールを活用しての更新頻度であるかは不明。
⇒マニュアルは策定していますので、引き続き、周知・説明に取り組んでまいります。

⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

「はい」100%

(ご意見)

未記入

(事業所の今後の取り組み)

避難訓練は生活介護、就労B型の利用者さんは毎月実施しておりますが、放課後等デイサービス御利用の利用者さんは一日御利用時に避難訓練を予定されている場合に参加しています。その他、年に3回(長期休み時:春・夏・冬)実施しています。避難訓練では、速やかな対応、避難が出来るよう、職員には日程等を伝えず突発的に実施しています。災害対策委員会を設置し、会議を毎月実施しています。

5. 満足度

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

「はい」95.23%「どちらともいえない」4.76%「いいえ」0%

(ご意見)

・話すことは出来ませんが、「楽しかった」と、嬉しそうに返事してくれます。

⇒ありがとうございます。引き続き、楽しかったと毎回、感じてもらえるように取り組んでまいります。

⑱事業所の支援に満足しているか

「はい」95.23%「どちらともいえない」4.76%「いいえ」0%

(ご意見)

・先生やお友達に会えること。また、その日の給食が楽しみなようです。

⇒ありがとうございます。児童さん一人一人に元気をもらいながら、職員一同、日々、成長させていただいています。

(事業所の今後の取り組み)

児童さん一人一人にしっかりと寄り添い、支援を行うことで、一緒に成長を感じていけるように引き続き取り組んでまいります。また、利用者さんはもちろんのこと保護者の方にも満足していただけるよう、アンケート結果を共有し、改善できるよう努めていきます。

この結果は、保護者の方へ書面配布し、ホームページに掲載をいたします。

お忙しい中、アンケート記入にご協力いただき、ありがとうございました。

び〜ず南 職員一同